

在宅取組型(小学校)

学校名等	揖斐川町立揖斐小学校
実施日時	令和4年度 夏休み中、冬休み中
会場	揖斐小学校 各家庭
参加人数	全児童宅 149名 106家庭
学習課題(分野)	見つけよう!家族の輝き 自立心・思いやり・家族の大切さ
運営者の願い	子育て委員会では、毎年、親子の絆をテーマに活動している。今年度も昨年度に引き続き、夏休みと冬休みを活かして、家族とチャレンジしたり、料理名人を目指したりしながら、家族の絆をさらに深めてもらうことをねらった。

学習の内容

「見つけよう!家族の輝き」をテーマに、在宅取組型の家庭教育学級を計画、実施した。

<実践の流れ>

文書による案内 → 各家庭での取組 → 用紙の提出 → 取りまとめ → 授業参観や行事等で見ていただけるように、各教室に掲示

<夏休み「ステイホームで、家族と共にチャレンジ!!」>

親子でできることをそれぞれの家庭で考え、チャレンジしてもらうこととした。案内文に例として、

- 一緒に食事を作る
- 一緒に折り紙で〇〇を作る
- 一緒にBBQをする

などを入れておくことで、様々な「一緒に〇〇する」が出てきた。

一緒に話しながら食事を作り、子どもの成長を感じたり、川遊びで夏を満喫したり、野菜の収穫体験をしたりして、各家庭がそれぞれの方法で絆を深めることができた。



<4年児童>

福井に行って、海づりを家族でしました。200ぴきほど、アジがつれました。帰ってから、からあげと、なんばんづけにして食べました。とてもおいしかったです。

<保護者>

海にもぐると、シマダイやキスが泳いでいるのが見られて、楽しかったね。コアジ200ぴきの内臓をお父さんと一緒にとって、おいしいなんばんづけができたね。大変よくがんばりました!

<冬休み「目指せ!お料理名人への道」>

冬は親子で料理をしながら、児童は「めざせ!料理名人」の段級表に挑戦した。各自、目標とする段級を決めて挑戦した。全校で10名の児童が初段をクリアすることができた。

4級例 ・大根おろしを作ることができる

- ・きゅうりやレタスを使い、生野菜サラダを作ることができる
- ・ホットケーキを作ることができる



<初段を達成した6年児童>

ぼくは3級からがすごく大変に感じました。でも、お母さんたちは毎日、このようなことをしているのですごいと思いました。お母さんたちの大変さがよく分かりました。

<保護者>

朝ご飯や昼ご飯を作ってくれてありがとう。とても助かりました。とてもおいしかったです。初段までよくがんばりましたね。



各家庭話し合って決めることよき

親子で取り組む内容をそれぞれの家庭で決めて取り組むことで、家族で楽しみながらチャレンジすることができました。

また、家族から児童に向けてコメントをもらうことで、次への意欲に繋がったり、児童の自己肯定感を高めたりすることができました。



家族の協力による取組よき

段級表を活用して、保護者にできたか確認してもらうように位置付けたことで、一緒に料理をしながら取り組むことができました。また、毎日料理をする保護者の大変さや、料理への楽しさを感じることができました。何より、親子で楽しく会話することができました。